

人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト  
追加選定リスト(原案)

平成24年度から25年度に実施した4回の選定委員会での指摘事項や「資料－2 追加選定候補の公募結果」を踏まえて、次のとおり天竜川流域の水にまつわるものを中心に絞り込み作業を行い、選定済みの3資源を追加更新するとともに、新たに9件を追加選定し、都合98件の追加選定リスト(原案)を作成した。

## 1. 選定リスト作成にあたっての考え方

### (1) 選定基準について

下記の選定基準に基づいて選定を行った。(除外の基準に該当するものを除く)

#### ・選定基準抜粋

- <選定基準①> 土木工学的な工夫が認められる遺構
- <選定基準②> 自然史や自然災害の歴史を示すもので、後世に引き継ぐべきもの
- <選定基準③> 地域住民が生活していく上で、努力や工夫をしなければならなかった背景が判るもの

⇒選定基準②で云う「自然災害」は、主として次に示す著名な災害に該当するものとして、絞り込み作業を行った。

- ・未の満水：1715年に発生した天竜川上流の洪水のなかでも特筆すべき被害を与えたもので、発生年の十二支から「未[ひつじ]の満水」と呼ばれている。
- ・三六災害：1961年(昭和36年)に発生した大雨による災害。特に長野県南部の伊那谷など天竜川流域に氾濫や土砂災害による甚大な被害を与えた事で知られている。
- ・遠山の地震：714年と1718年に発生した大きな地震により、山が崩れて遠山川がせき止められ、その後決壊し大きな被害を与えたことで知られている。

⇒選定基準③で云う「背景」は、「選定基準②」で云う「自然史や自然災害の歴史を示すもの」として、絞り込み作業を行った。

## (2) 空間、時間軸などの繋がりやストーリー性の取り扱いについて

⇒選定基準のいずれかに該当する地域資源を「空間、時間軸などの繋がりやストーリー性」に基づいて作成したキーワードごとにグループ化するなどの手法で優先的に選定した。

※赤色下線部は、「資料-2 追加選定候補の公募結果」により追加更新又は追加選定した地域資源

※青色下線部は、名称変更した地域資源

※(重複)は複数のキーワードに該当しているもの

### ① 「土木工学的な工夫」を重視したグループ

- (重複) ・ A 0 0 3 上蔵砂防堰堤 (わざさぼうえんてい)
- (重複) ・ A 0 1 9 西天竜幹線水路 円筒分木工群 (にしてんりゅうかんせんすいろえんとうぶんすいこうぐん)
- (重複) ・ A 0 2 0 東天竜一貫水路 (ひがしてんりゅういっかんすいろ)
- (重複) ・ A 0 2 3 (旧) 深沢川水路橋 ( (きゅう) ふかさわがわすいろきょう)
- (重複) ・ A 0 3 0 北の沢眼鏡橋 (きたのさわめがねばし)
- (重複) ・ A 0 3 1 坂戸橋 (さかどばし)
- (重複) ・ A 0 4 1 泰阜ダム (やすおかだむ)
- (重複) ・ A 0 4 7 三信鉄道 (さんしんてつどう)
- (重複) ・ A 0 5 2 七釜砂防堰堤 (ななかまさぼうえんてい)
- ・ A 0 5 5 美和ダム (みわだむ)
- ・ A 0 5 6 小渋ダム (こしぶだむ)
- (重複) ・ K 0 1 2 伊那電車軌道 (後の伊那電気鉄道) / Ωカーブ (いなでんしゃきどう (のちのいなでんきてつどう) / おめがカーブ)

### ② 「防災に対する意識」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ

#### a 未の満水に学ぶことができるもの

- ・ A 0 0 7 三界萬霊塔 (さんかいばんれいとう) / 六地藏 (ろくじぞう)
- ・ A 0 1 4 夜泣き石 (よなきいし)
- ・ A 0 1 5 夜泣き地藏 (よなきじぞう) / 出砂原の大石 (ださらのおおいし)

#### b 三六災害に学ぶことができるもの

- ・ A 0 0 5 川路郷家屋移転記念碑 (かわじのさとかおくてんきねんひ)
- ・ A 0 0 6 三六災最高水位標 (さぶろくさいさいこうすいひょう)
- ・ A 0 0 8 大西山崩壊地 (おおにしやまほうかいち)
- ・ A 0 1 2 四徳集落跡 (しとくしゅうらくあと)
- ・ A 0 1 3 北川集落跡 (きたがわしゅうらくあと)
- (重複) ・ A 0 3 2 小渋橋 (こしぶばし)
- ・ A 0 8 0 濁流の子～伊那谷災害の記録～ (出版物)  
(だくりゅうのこ～いなだにさいがいのきろく～ (しゅっぱんぶつ))
- ・ K 0 0 1 滝沢、漆ヶ久保集落跡 (たきさわ、うるしがくぼしゅうらくあと)
- (重複) ・ K 0 1 5 ふるさと美簗の水の話 (ふるさとみすずのみずのはなし)

c 遠山の地震に学ぶことができるもの

- ・ A 0 1 1 夜川瀬地区の氾濫（よがわせちくのはんらん）
- ・ A 0 1 6 遠山の埋没林（とおやまのまいぼつりん）

③ 「自然環境に適応してきた先人の足跡」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ

a 全国的にも希な地球活動の痕跡を体感できるもの

- ・ A 0 0 9 鳶ヶ巣大崩壊地（とびがすだいほうかいち）／鳶ヶ巣大崩壊地のビューポイント（とびがすだいほうかいちのびゅーぽいんと）
- ・ A 0 1 0 百間ナギ（ひやつけんなぎ）／百間ナギのビューポイント（ひやつけんなぎのびゅーぽいんと）
- ・ A 0 3 7 千畳敷カール（せんじょうじきかーる）
- (重複) ・ A 0 3 8 田切地形（たぎりちけい）／田切地形のビューポイント（たぎりちけいのびゅーぽいんと）
- ・ A 0 5 3 前茶臼ナギ（まえちやうすなぎ）
- ・ A 0 5 4 荒川大崩壊地（あらかわだいほうかいち）
- ・ A 0 7 9 深見池（ふかみいけ）
- (重複) ・ A 0 8 2 駒ヶ根高原の七名石（こまがねこうげんのななめいせき）
- ・ A 0 8 4 安康露頭（あんこうろうとう）
- ・ A 0 8 5 北川露頭（きたがわろうとう）
- (重複) ・ K 0 0 2 芝平石灰岩採掘場跡／芝平集落（しびらせっかいがんさいくつじょうあと／しびらしゅうらく）
- ・ K 0 0 3 阪本天山の墾田の碑（さかもとてんざんのこんでんのひ）
- ・ K 0 0 5 溝口露頭（みぞぐちろうとう）
- ・ K 0 0 6 板山露頭（いたやまろうとう）
- ・ K 0 1 3 段丘崖及び断層崖の斜面樹林（だんきゅうがいおよびだんそうがいのしゃめんじゅりん）

b 伊那谷特有の田切地形に適応してきた先人の足跡を体感できるもの

- (重複) ・ A 0 3 8 田切地形（たぎりちけい）／田切地形のビューポイント（たぎりちけいのびゅーぽいんと）
- (重複) ・ A 0 3 0 北の沢眼鏡橋（きたのさわめがねばし）
- (重複) ・ A 0 5 7 太田切川の井筋（おおたぎりがわのいすじ）
- (重複) ・ A 0 5 9 恩田井水（おんだいすい）
- (重複) ・ A 0 6 0 千人塚公園 城ヶ池（せんになづかこうえん じょうがいけ）
- (重複) ・ A 0 8 1 太田切川 橋場礎石（おおたぎりがわ はしばそせき）
- (重複) ・ A 0 8 2 駒ヶ根高原の七名石（こまがねこうげんのななめいせき）
- (重複) ・ K 0 1 2 伊那電車軌道（後の伊那電気鉄道）／Ωカーブ（いなでんしゃきどう（のちのいなでんきてつどう）／おめがかーぶ）

c 水害や土砂災害に適応してきた先人の足跡を体感できるもの

- ・ A 0 0 1 名古屋山の水除け（なごやまのみずよけ）
- ・ A 0 0 2 理兵衛堤防（りへえていぼう）
- (重複) ・ A 0 0 3 上蔵砂防堰堤（わぞさぼうえんてい）
- ・ A 0 0 4 粟沢川掘り抜き（あわさわがわほりぬき）
- ・ A 0 1 8 河原弁天（後ろ向き弁天）（かわらべんてん（うしろむきべんてん））
- ・ A 0 3 9 三峰川の霞堤（みぶがわのかすみてい）
- ・ A 0 4 2 惣兵衛堤防（そうべえていぼう）
- ・ A 0 4 8 伴野堤防（とものでいぼう）
- ・ A 0 4 9 座光寺石川除（ざこうじいしかわよけ）
- ・ A 0 5 0 お志茂の水よけ（おしものみずよけ）

- ・ A 0 5 1 日向沢砂防堰堤 (ひなたざわさぼうえんてい)
- (重複) ・ A 0 5 2 七釜砂防堰堤 (ななかまさぼうえんてい)

④ 「水の恵みとふれ合うことができる先人の足跡」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ

a 電源開発に挑んだ先人の情熱とふれ合うことができるもの

- ・ A 0 1 7 平岡ダム (ひらおかだむ)
- (重複) ・ A 0 4 1 泰阜ダム (やすおかだむ)
- (重複) ・ A 0 4 7 三信鉄道 (さんしんてつどう)
- ・ A 0 6 3 小黒発電所 (おぐろはつでんしょ)
- ・ A 0 6 4 大久保発電所 (おおくぼはつでんしょ)
- ・ A 0 8 3 松川第一発電所跡 (まつかわだいいちはつでんしょあと)

b 利水開発に挑んだ先人の情熱とふれ合うことができるもの

(伊那地域)

- (重複) ・ A 0 1 9 西天竜幹線水路 円筒分水路群 (にしてんりゅうかんせんすいろ えんとうぶんすいこうぐん)
- (重複) ・ A 0 2 0 東天竜一貫水路 (ひがしてんりゅういっかんすいろ)
- (重複) ・ A 0 2 3 (旧) 深沢川水路橋 ( (きゅう) ふかさわがわすいろきょう)
- ・ A 0 2 4 伝兵衛五井／三峰川流域の用水路 (でんべえごい／みぶがわりゅういきのようすいろ)
- ・ A 0 2 5 木曾山用水 (きそやまようすい)
- ・ A 0 2 6 御子柴艶三郎の井／横井戸群 (みこしばつやさぶろうのい／よこいどぐん)
- (重複) ・ A 0 5 8 西天竜幹線水路 流末の階段工 (小沢のそろばん滝) (にしてんりゅうかんせんすいろ りゅうまつのかいだんこう) (おざわのそろばんたき)
- (重複) ・ K 0 1 5 ふるさと美篤の水の話 (ふるさとみすずのみずのはなし)

(駒ヶ根地域)

- (重複) ・ A 0 5 7 太田切川の井筋 (おおたぎりがわのいすじ)
- (重複) ・ A 0 6 0 千人塚公園 城ヶ池 (せんになづかこうえん じょうがいけ)

(飯田地域)

- ・ A 0 2 1 竜西一貫水路 (りゅうさいいっかんすいろ)
- ・ A 0 2 2 竜東一貫水路 (りゅうとういっかんすいろ)
- ・ A 0 4 6 松川プール跡 (まつかわぷーるあと)
- (重複) ・ A 0 5 9 恩田井水 (おんだいすい)

⑤ 「個性豊かな文化の形成及び文化の交流に関する先人の足跡」を効果的に後世に引き継ぐことを重視したグループ

a 人々の暮らしを支えた中馬と通船の歴史を振り返ることができるもの

- ・ A 0 3 4 入舟船着場 (いりふねふなつきば)
- ・ A 0 3 5 時又港 (ときまたこう)
- ・ A 0 4 0 伊那街道(三州街道) (いなかいどう(さんしゅうかいどう))
- ・ A 0 8 6 秋葉街道 (あきはかいどう)

b 人々の暮らしを支えた橋の歴史を振り返ることができるもの

- ・ A 0 2 8 姑射橋 (こやきょう)
- ・ A 0 2 9 南原橋 (みなばらはし)
- (重複) ・ A 0 3 0 北の沢眼鏡橋 (きたのさわめがねばし)
- (重複) ・ A 0 3 1 坂戸橋 (さかどばし)
- (重複) ・ A 0 3 2 小渋橋 (こしぶばし)
- ・ A 0 3 3 びったら橋 (びったらばし)
- ・ A 0 4 3 大橋 (おおはし)
- ・ A 0 6 5 虹橋 (にじばし)
- ・ A 0 6 6 めがね橋 (長姫橋) (めがねばし (おさひめばし) )
- ・ A 0 6 7 伊那路橋 (いなじばし)
- ・ A 0 6 8 北の城橋 (きたのじょうばし)
- ・ A 0 6 9 中之橋 (なかのばし)
- ・ A 0 7 0 南宮大橋 (なんぐうおおはし)
- ・ A 0 7 1 天竜橋 (てんりゅうばし)
- ・ A 0 7 2 羽衣崎橋 (はごろもざきばし)
- (重複) ・ A 0 8 1 太田切川 橋場礎石 (おたぎりがわ はしばそせき)

c 人々の暮らしを支えた森林鉄道の歴史を振り返ることができるもの

- ・ A 0 6 1 浦・黒河内森林鉄道跡 (うら・くろごうちしんりんてつどうあと)
- ・ A 0 6 2 遠山の森林鉄道 梨元貯木場跡 (とおやまのしんりんてつどう なしもとちよぼくじょうあと)

d 人々の暮らしを支えた峠の歴史を振り返ることができるもの

- ・ A 0 7 3 牛首峠 (うしくびとうげ)
- ・ A 0 7 4 地蔵峠 (じぞうとうげ)
- ・ A 0 7 5 善知鳥峠 (うとうとうげ)
- ・ A 0 7 8 大平峠 (おおだいらとうげ)
- ・ A 0 8 7 杖突峠 (つえつきとうげ)
- ・ A 0 8 8 分杭峠 (ぶんぐいとうげ)
- ・ A 0 8 9 権兵衛峠 (ごんべえとうげ)
- ・ A 0 9 0 治部坂峠 (じぶざかとうげ)

e 自然と共生してきた先人の暮らしを体感できるもの

- ・ A 0 2 7 伊那市諏訪形の猪垣 (いなしすわがたのししがき)
- ・ A 0 4 4 さんよりこより
- ・ A 0 4 5 遠山の霜月祭 (とおやまのしもつきまつり)
- ・ A 0 7 6 新野の雪まつり (にいのゆきまつり)
- ・ A 0 7 7 天龍村の霜月神楽 (てんりゅうむらのしもつきかぐら)
- (重複) ・ K 0 0 2 芝平石灰岩採掘場跡／芝平集落 (しばらせつかいがんさいくつじょうあと／しばらしゅうらく)
- ・ K 0 1 6 美簗青島の千社参り (みすずあおしまのせんじゃまいり)

(3) 地域毎のバランスについて

選定した地域資源の分布状況は、別紙－1のとおりである。